

第2回寒河江市立中学校部活動の地域移行に関する検討会議

A グループ協議

- 学校部活動とスポーツ少年団とは指導方針の違いがあるので、すり合わせが必要。あるスポ少に2人の指導者がいたが、指導の方針の違いにより、1人が指導をやめた例がある。その事例からも顧問と地域クラブ指導者で指導のすり合わせが必要だと考える。
- 平日のみ活動の生徒と平日と休日に活動する生徒とでは、モチベーションに違いが出るのではないか。特にチームスポーツやペアのスポーツで課題が出ると思われる。
- 大会に出場するときは学校部活動か地域クラブ活動かどちらで参加するのか。
- 中体連は、大会出場時に重複しないようにする。大会出場までに所属をはっきりさせる。
- 事故等の責任の所在も所属による。
- 具体的に進めば進むほど課題も出てくる。
- 任意加入により、加入しないと選択した生徒のフォローも考える。
- 加入しない生徒の数も増えるのではないか。
- スポーツ少年団の加入数も減少している。
- 部活動の意義をどう伝えていくのか。伝えていく必要がある。
- コミュニケーション能力がない子は、加入しないとさらに大変になる。任意加入になるとそんな危惧もある。
- 部活動で培われる力を保護者も求めているのだろうか。
- 部活動がなくなることへ不安感を持っている保護者も周りに多くいる。
- 部活動の課題は教員の大変さもある。本来すべき業務に十分にあたることができない。部活動の意義もクラブに引き継いでほしい。
- スポーツ少年団は指導者不足が課題。
- 早いと来年度の新人戦あたりから学校とクラブの対戦も出てくるか。
- 段々とレベルごとのすみ分けもあるのか。
- 指導者不足と運営費の受益者負担。
- 複数のクラブに参加する子も出てくる。
- 提示されたパターン以外のものも出てくる。季節によって競技を変える場合もある。
- 競技を選ぶときは、好きな競技と友達との関係もある。
- 団体として、上位大会を目指すのか生涯スポーツとして楽しむのかといった目的の違いで選べるといい。団体の人数が減る可能性がある。
- スポーツ少年団は10人以上の団員と資格を持った2人以上の指導者がいればできる。
- バスケットはトライアウトをして団員を募集しているチームもある。
- 大会は土日になるのか。

- スポーツ少年団としては中途半端には任せてほしくない。移行するならばすべてを任せてほしいという意見もある。指導の一本化ができるように。

B グループ協議

- 前回の話し合いの確認になるが部活動は任意加入になるのか。任意加入になる。現段階で地域によっては任意加入になっているところもある。
- 新人戦に合同チームで参加の例や団体戦に出場できず、個人戦のみ出場の例もある。
- 地域移行のねらいは「子どもたちがやりたいことができる環境を整えるため」だと考えるが、平日と土日の違いとして、指導者が、仕事を持っている人であれば勤務形態など様々な事情の違いなどがある。
- 平日の部活動を地域で受けるのはハードルが高い。
- 指導者のレベルや質の問題。
- ビジネスマンとして成り立つかどうかという問題。
- 高いレベルを目指すから高い指導を求める人との格差。
- 種目による実情の違い。
- 受益者負担となった場合の財政支援。就学援助のような部活動の支援制度も必要か。
- 保護者の負担増になり、子どもが参加したくてもできない等の差が生じる。
- 指導者側の責任も大きくなり、ボランティアの考えだけではやっていけない。
- R8 以降の様々な活動例について。
- 施設利用上の利点が出てくる可能性はある。
- 芸術文化協会の団体で、43 団体中 30 団体は受け入れ可能という考えを示している。
(趣味の活動だが指導者として育成していく考えがある。)
- 趣味のサークルなので、指導は難しいこともある。
- 中体連の大会とクラブ大会のような(2 本立てとなった場合など)参加のしやすさや負担感の増など整理しなければならない課題も出てくる。
- 持続可能な部活動という考えを軸に様々な観点から検討しなければならない。

C グループ協議

- スポーツ少年団に登録している中学生がいる。
- 平日は学校、休日はスポ少。
- 部活に入らないで帰宅する子は少ない。学校が関わらないとどうなるのか。高校がそうである。
- 家族の理解も必要となってくる。
- 受け入れのクラブが、大会に参加するクラブではない時は、何を指して活動するのか。
- 外部コーチがいる部活は続くが、学校との連携がある。他の学校の生徒が入ってうまく

いくのか。

- 寒河江市に1つのクラブを作ってはどうか。
- 文化部には地域で受け入れてくれる場があるのか。緩い規則が必要。
- 土日の地域移行には大きな問題がたくさんある。
- 寒河江市の方針へ疑問点。部活動改革を急いで進めなければならないのか。
- 大会には、学校で出場するか、地域クラブで出場するか。将来的には部活動がなくなるのか。
- アスリートクラブに所属すると自分の好きなクラブで活動できる。他の競技をやりやすくなる。
- 中体連大会があるので部活動は無くならない。大会がなくなると移行ができるのではないかな。
- 中体連の大会は振り替え休日となる。
- 外部コーチは教員と教え方が違う。
- 文化部は学校部活に残る可能性が高いのでは。